



発行所 若松高等学校新聞部
北九州市若松区小石
発行所 若松高等学校新聞部
印刷所 吉田印刷所 5424

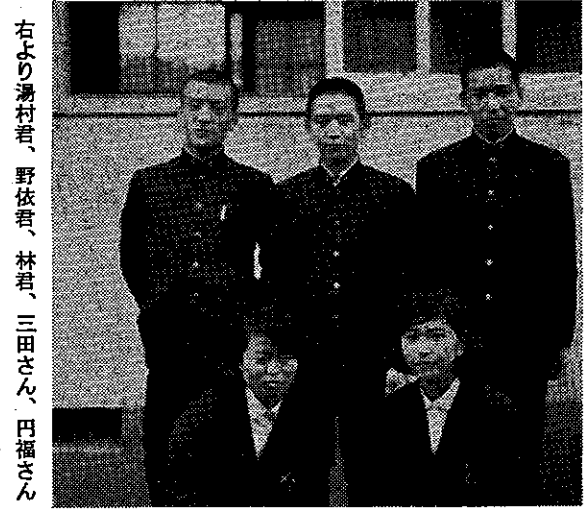
十一月、十二月行事
十一月 文化祭
十二月 マラソン大会
期末考査

愛着ある生徒会を！

昭和四十三年度生徒会役員選挙は、去る十月十一日（金）に、H.R.R.の講堂で行なわれた。生徒会役員選挙は、不活発な選挙の状態を見ることが出来る。今度の選挙は、会長候補三名、副会長候補三名、書記候補三名といつになく華々しい選挙が行なわれた。投票の結果、会長は野依伸介君（二年十組）、副会長は青野俊一郎君（二年八組）、書記は津田幸三君（二年三組）、田代俊三君（二年三組）、書記、林直樹君（二年五組）、島津記彦君（二年三組）に決った。

生徒との融和を

去る十月十一日（金）に、体育館において、立会演説会が行なわれ、その後、各教室で投票が行なわれた。この選挙は、生徒会役員選挙の性質からいって、立会演説会が最も重要なポイントである。生徒会役員選挙の性質からいって、立会演説会が最も重要なポイントである。生徒会役員選挙の性質からいって、立会演説会が最も重要なポイントである。



新任役員たち、野依君、林君、三田さん、田代さん

皆の団結を望む

新任役員として何か背負うべき役割がある。これを踏まえて、皆の団結を望む。皆の団結を望む。皆の団結を望む。

生徒会長 野依 伸介

十一月の予定
①文化祭・討論会
②中旬に全校生徒大会
前期執行部の報告
討論会での議題を引き続いて提示する。

明確な意志表示を

旧生徒会長 江 沢 敏 雄
五月にスタートした我々も、文協を行ない、すべてに責任を負う。明確な意志表示を。明確な意志表示を。

二年連続の快挙

第二十回 体育祭

二十回目を迎える若松高等学校の体育祭は、前年同様、天候に恵まれ、大いに盛り上がった。二十回目を迎える若松高等学校の体育祭は、前年同様、天候に恵まれ、大いに盛り上がった。二十回目を迎える若松高等学校の体育祭は、前年同様、天候に恵まれ、大いに盛り上がった。



縁の下の力持ち

皆さん、今年の第二十回体育祭はいかがでしたか。縁の下の力持ち。縁の下の力持ち。

よくやった裏方さん

皆さん、今年の第二十回体育祭はいかがでしたか。よくやった裏方さん。よくやった裏方さん。

若高戯評

文化祭にて... 傘立

多忙な二学期であるが、二年生の修学旅行から運動会、中間考査を経て、十一月は三年一度の大文化祭をひかえている。▼これら学校行事に共通していることは、それが若松高等学校の力、つまり若松の力によって推進されていること、生徒の自主活動、自発的行動が今日のようによく操作されていること、例をみない。その限りでは喜ばしい限りだ。▼ところが、よくその活動の内容を検討してみよう。「生徒の活動」とは「生徒代表の活動」であり、特定の生徒のみに負担のしわ寄せが集った感じが強い。生徒の活動は、文字通り生徒全員が活動でなければならぬ。運動会の諸注意を生徒代表がいくら用を大に書いても、職員は一向に耳を貸さなくてはならない。しつこく切実に、先生が注意すると、一瞬静かになる。こういう状態は、自主的行動といえる。こういう状態だから、天候の悪く、運動会が延期された。▼生徒代表の活動が、天候の悪く、運動会が延期された。▼生徒代表の活動が、天候の悪く、運動会が延期された。

雄大な黒四の美

—43年度修学旅行—

修学旅行アンケート table with columns for questions and responses.

去る9月14日から20日まで、恒例の修学旅行が行なわれた。今年、大分県の工業高校と新大塚まで同行であった。

見学地について... 今回のスケジュールについて... 規定通りだったか...

今回の修学旅行アンケートに答えてみる。

一、見学地について... 二、スケジュールについて...

守られぬ小使い... 校内アンケート...

九月十五日... 九月十七日... 九月十八日... 九月十九日...

山と川に囲まれて... 修学旅行記...

九月十六日... 九月十九日... 結局、自由外出である。修業園では、スリルを味わい、ACBでエレキにうかされた。

ちよと一言... 廊下の嘆き...

九月十九日... 結局、自由外出である。修業園では、スリルを味わい、ACBでエレキにうかされた。

金豊堂楽器店... 楽器はすばらしい音色の...

アイチ眼鏡店... 世界で一番進んだ視力測定装置...

石松書店... 辞典と参考書...

主張

オシャンは必要か... 君達は、自分を振り返った事があるだろうか...

自己に強くなれ!!

た、現代の子はオシャンと言われ、服装の隅々まで、微妙な神経を及ぼすと言ったが、学校生活においては、現代の子もかたじけなく、必要以上の気配りは、ことごとく行っている。

無気力からの脱皮

運動会が終り、善かった中間考査も終わった。毎年毎年当然であるかの様に繰り返されて...

九月十六日... 木立をぬって走るバス。やがて日本アルプスの山々が迫ってきた。



九月十九日... 結局、自由外出である。修業園では、スリルを味わい、ACBでエレキにうかされた。

